

令和3年(2021年)8月3日

日立市長 小川 春樹 殿

赤津 茂夫

「流域治水」による鮎川洪水防止に関する要望書(追加要望)

7月21日 日立市長宛上記「流域治水」による鮎川洪水防止に関する要望書を提出いたしました。要望の趣旨についてはご理解いただけたかと推察いたしております。

さて、市長は、来る8月5日に市議会全員協議会を招集し、「新産業廃棄物最終処分場」
太平田鉦山跡地整備候補地の提案に関し、意思表示をされると聞き及んでおります。

私は上記要望の趣旨をご理解いただければ、候補地提案には同意しない旨表明をされる
と確信しております。

そこで、同意・不同意に拘わらず、意思の決定の過程で、どの様に鮎川の「流域治水」
構想を考慮し、唐津沢の「太平田鉦山跡地の湖」を保存・活用して洪水防止策を検討され
たか、意思表示の場でご説明くださるよう重ねて要望いたします。太平田の湖を「防災調
節ダム」として利用するか、「処分場」のために埋めてしまうかの表明です。

仮に、同意の表明があれば、鮎川流域の住民は今後生命の危険を覚悟して、生きていく
こととなります。桜川など各河川の流域の住民も同じ思いになります。ご推察の程を。